

第一三共 メマリーDTC TVCM
「誕生日」 撮影台本

○陽のさしこむ、あたたかなダイニング

祖母（71）、窓の外の日射しを
眺めている。

祖母 「…」

母（40）、父（45）が拍手。

孫娘（18）が、誕生日ケーキを持っ
てきた。ロウソクの火が、71本ぶん
ともっている。

主賓席は、祖母だ。

母 「（皆に）じゃ、歌いましょう」

祖母 「え？ だめよ。歌えないわよ。おば
あちゃん、歌ったことないもの」

全員、祖母を見る。

祖母 「そんな習慣、昔はなかったもの。私
がお嫁に来てからそんなことしたことがな
いもの」

孫娘 「歌わなくてもいいのよ。みんなが歌
うの」

祖母 「みんなが歌うの？」

母 「そうよ」

祖母 「私歌ってもらったことなんか、一度
もないわよ」

父 「毎年歌ってるじゃない」

祖母 「ないわよ」

母 「歌ったら思い出すわよ。（皆に）い
い？ さん、はい」

祖母以外の全員「（歌）ハッピーバースデー
おばあちゃん ハッピーバースデーおばあ
ちゃん」

祖母、皆が歌うので、気分が楽しく
なってくる。手拍子を合わせたり。

孫娘VO「私のおばあちゃんは、認知症で
す。時々大変だけど、おばあちゃんがおば
あちゃんの日もあるんです」

祖母以外の全員「（歌）ハッピーバースデー
ディアーおばあちゃん ハッピーバース

デートウーユー」

皆、拍手。

全員の視線が祖母に。

祖母 「？」

孫娘 「ふーっ、て」

祖母、はじめてやるように、ぎこちな
く吹き消す。

皆拍手。

祖母 「なんか、楽しいねえ。もう一回歌っ
てよ」

母 「もう一回？」

孫娘 「もう一回歌うものじゃないわよ」

母 「…いいわよ。もう一度歌いましよ
う」

× × ×

再び、ロウソクに火をともし。

母 「今度は一氣にふーってやるのよ」

祖母 「（子供のようにうなづく）わかっ
た」

父、指揮者の真似のように、

父 「さん、はい」

祖母以外の全員 「ハッ…」

と歌うやいなや、祖母が思い切り

ふーっとロウソクを吹き消してしまう。

祖母 「…（無邪気に、どや顔）」

父 「…ふっ（と思わずふき出す）」

全員、大笑い。

祖母もみんなにつられて笑う。

その笑顔につられて、みな笑顔になる。

孫娘VO 「おかあさんは真面目です。だけど、

おばあちゃんが笑ったら、おかあさんも

笑ってた」

× × ×

皆でケーキを分け合い、食べる。

※ 15秒用、30秒用の台詞、ニュアンス
違いは全体を固めてから順次撮ります。

エンディングBパターン

再び、ロウソクに火をともし。

母 「今度は一気にふーってやるのよ」

祖母 「(子供のようにうなづく)わかった」

父、指揮者の真似のように、

父 「さん、はい」

またみんなで歌う。

祖母以外の全員 「(歌)ハッピーバースデー
おばあちゃん ハッピーバースデーおばあ
ちゃん ハッピーバースデーアーおば
あちゃん ハッピーバースデートゥー
ユー」

楽しそうな祖母。

指揮する父、笑う祖母、笑う母。

孫娘VO 「私のおばあちゃんは、認知症で
す。だけど、おばあちゃんが笑ったら、お
かあさんも笑ってた」

(このバージョンは、VOは一回の
み)

今度は一気に吹き消す。